



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース No.132 (7-8月) 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：鶴刈 太郎（沖縄協同病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺 4丁目 373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

目次

- ・研修報告.....1p
- ・実習生受入報告（新企画!!）.....2p
- ・新入会員紹介.....3-4p
- ・トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）.....5p
- ・各部会からのお知らせ.....6-7p
- ・理事会議事録（5月分・6月分）.....8-13p
- ・編集後記.....13p
- < 休 載 >
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・自主勉強会報告
- ・ゆたしく うにげ～さびら

研修報告

「令和5年度社員総会 定例勉強会」聴講報告

大浜第一病院 地域医療連携センター医療福祉課 山本 祐太

5月25日に行われた「令和5年度社員総会 定例勉強会」に参加しました。

勉強会テーマは「LGBTQ について考えよう」で、東京通信大学の加藤慶先生による「保健医療ソーシャルワークにおけるLGBTQ支援」の講義を聴講しました。

講義では、保健医療ソーシャルワークの「保健医療」とは何かという体系的な整理と、LGBTQに関するソーシャルワーク・医学の動向を、グローバル定義と倫理綱領、WHO国際分類に照らし合わせながらお話頂きました。LGBTQはWHOの健康の定義から外れていないが、一般世論では病理的か否かについて注目されがちです。当事者はその偏見による医療へのアクセスのし辛さや経済・法律問題など多様な問題を抱えていると分かり、当事者は安心して安全な生活を送る上で抑圧された状況にあると理解が深められました。今までどの様な支援をすれば良いか曖昧でしたが、今回の勉強会に参加して倫理綱領の原理に立ち返り、人の尊厳を尊重した支援を行いたいと強く思いました。



実習生受入報告

実習生受入報告

ハートライフ病院 患者総合支援センター 高澤 信哉

実習生1名を受け入れ指導担当をした際の体験談です。(いつも1名ずつでごめんなさい……。たくさん受け入れている機関に感服いたします)

さっそく少し脱線しますが、私自身も学生時代、某特定機能病院での実習を経てMSWの魅力を感じ、ひたすらにMSWを目指していました。そのため、満を持して実習生の指導担当を務めることとなり、「負担」よりも「楽しみ」が圧倒的に大きかったです。また、私が社会福祉士になれたのも実習受け入れ先があってこそなので、次は私の番と言いますか、実習生の受け入れは社

会福祉士としての「責任」だとも思います。

さて、私の所属する機関は、コロナ禍においても感染対策を徹底しながら患者やその家族と直接面接し、且つ実習生同席の許可が得られました。そのため実習生に様々な面接を見せ、「基本的態度」や「面接技法」等を伝えていきました。私の思うMSWの真髄である「面接」を見せることができたのは、MSWの魅力伝える上でとても大きかったです。実際、実習生のリアクションとしても、面接を見た後の実習生は、「そこまで考えて面接するんだ、言葉や態度のひとつひとつに意味があるんだ」と、大きく心が動いている様子でした。

あと意識したのは、他のMSWとの情報共有です。他のMSWの業務も実習生にたくさん見てもらいましたが、実習生の理解度や、何を学びたいと思っているのかを適宜共有し、なるべくどのMSWでも実習生とチャンネルが合うように意識しました。

実習生の受け入れは、正直、思ったよりも大変でした。(ここまで指導計画を綿密に立てる必要があるとは……笑) ただその分、MSW側の成長も絶対に得られます。

受け入れたことがない方、実習生を受け入れてみてMSWとしてステップアップをしてみませんか？

新入会員紹介

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院 患者総合支援センター 医療福祉相談室
根間 侑妃乃

はじめまして。4月より、ハートライフ病院に入職いたしました、根間侑妃乃(ねま ゆきの)と申します。

前職は全く違う業界で仕事をしておりましたが、学生時代から抱いていたMSWになる夢を諦められず、前職を退職して勉強に集中し国家資格を取得後、入職いたしました。

職場環境から業務内容まで、すべてが初めてで戸惑うことも多かったこの約3ヶ月ですが、MSWの先輩方を始め、院内の様々な職種の方から、ご指導いただき非常に楽しく過ごせています。自分自身の力不足に悔しさを感じつつも、対応出来ることが増えていくことに嬉しさこの仕事への面白さを感じています。まだ至らない点が多いですが、患者様・そのご家族にとって最適な支援ができるように日々成長していきたいと思っております。

今後、皆様とも連携を取らせていただく機会があるかと思いますが、その際は何卒よろしくお願いいたします。

新入会員紹介

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院 患者総合支援センター 医療福祉相談室
銘苺 克徳

今年4月よりハートライフ病院 医療福祉相談室に採用となりました、銘苺克徳(めかる かつのり)と申します。

去年、社会福祉士の国家試験に合格。医療ソーシャルワーカーとしてチャレンジしたいと考え、当院の医療ソーシャルワーカー職に応募した次第です。

医療用語や略語など覚える事も多く、まだまだ自立にはほど遠いですが、一步一步マイペースで頑張っていきたいと考えております。

MSW協会新人会員ですが、すでに50を超えています。部署でも一番新しい職員ですが、一番年上です。若者に負けないように頑張ります。

新入会員紹介

牧港中央病院 地域連携室 大濱 臣伍

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会に入会致しました、牧港中央病院 地域連携室 1年目の大濱と申します。当協会に入会した目的は、基礎的な知識や技術を身につけること、研修で学んだことを実務に活かせるように取り組んでいくことです。また、同じ医療ソーシャルワーカーという職業に就き、同じ環境に身を置く方との出会いを大切に、日ごろの業務等の情報交換を行い、親睦を深めていきたいです。最後に、今後の研修会などの協会活動にも積極的に参加し、常に学ぶ姿勢を忘れず、当協会へ貢献していきたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



トピックス

未熟児の子の医療費

琉球新報 福祉の窓 2023年5月27日掲載済
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 下地 舞

(質問)

子どもが予定よりも早く 2000g 未満で生まれ NICU(新生児集中治療管理室)にいます。医療費や今後の子どもの発育が心配です。初めてのことで相談できる人もいません。利用出来る制度や同じような体験をされた方と交流できる場所があれば知りたいです。

(回答)

今回は入院中の医療費や情報交換ができる場についてお伝えしたいと思います。

まず医療費については、母子保健法第 20 条に定められている「養育医療」の対象になります。これは身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児が指定医療機関で入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を公費により負担する制度です。医療費は世帯の所得に応じて一部負担が発生します。養育医療と子ども医療費助成を利用することにより医療費や食事代(ミルク代)の負担は軽減しますので、お住まいの市町村担当窓口にて手続きをお願いします。退院後の申請はできませんので、入院中に手続きが必要です。

お子さんの発育の相談や交流できる場については、入院先の医療者または地域の保健師さんへ発育の相談が可能です。令和 5 年 3 月に沖縄県より《おきなわりトルベビーハンドブック》を発行しました。先輩ママからのメッセージや成長と発達の記録、知っておきたいこと、ママ・パパたちの当事者団体の活動紹介など広範囲にわたる内容となっております。ハンドブックについては、入院先の医療ソーシャルワーカー、地域の母子保健担当窓口でお尋ね下さい。沖縄県のホームページで閲覧・ダウンロードができますので、ご活用いただければと思います。



各部会からのお知らせ

【 研修部 】

研修部たより

■自主勉強会・めだかの放課後「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に見る～」

対象	会員のみ
日時	2023年8月下旬 19時～ ZOOM
参加方法	事前申込
参加費	会員無料
備考	協会ホームページ「研修案内」に記載
問い合わせ	沖国大 樋口 : 大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

■自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者:おおむね実務経験4年以上
日時	2023年7月11日(火)18時30分～
開催方法	ハイブリット開催 (会場大浜第一病院)
内容	事例検討
備考	奇数月の第二火曜日開催
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-911-5167)

■自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者:おおむね実務経験3年以下
日時	開催日調整中
参加方法	事前に下記までお問合せください
内容	自主勉強会
問い合わせ	大浜第二病院 謝敷(098-853-0103)

■2023年度 初任者研修

対象	実務経験3年未満
日時	2023年7月9日、7月23日、8月20日、9月10日
開催方法	集合開催
参加方法	事前申し込み（6月26日締め切り）
参加費	会員無料 非会員1科目3000円
備考	協会ホームページ「研修案内」に記載
問い合わせ	とよみ生協病院 玉那覇(098-850-7955)

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、

会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!

掲載希望の方は事務局Eメールでご連絡ください！

【 社会活動部 】

・特にありません。

理事会議事録

5月理事会報

2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023年5月15日(月)19:00~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】新垣哲治会長(司会)、當銘由香副会長、秦克之副会長、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長(書記)、樋口美智子、高江洲アヤ子、香村真範、長原野、奥平藤也(連絡)、池間俊、大城将平、大嶺洋、宮城郁美、オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】

<各部報告・協議事項>

【研修部】以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

①R5 初任者研修

6/24(土)14時~初任者オリエンテーション 場所:大浜第一病院

研修1日目 7/9(日) 場所:大浜第一病院

②中堅者研修 未定

③事例研究 5/24(水)19時~リモート開催 事例提供者:大浜第二病院 謝敷

④めだかのホームルーム 5/9(火)リモート開催 参加3名

⑤めだかの学校 6月開催予定

⑥九州協議会関連事業

⑦R5年 定期総会

抱き合わせ勉強会 5/25(木)14時~15時30分(13時~受付) ハイブリット開催

【広報部】以下の報告を受けました。

□MSW ニュース No.132(7・8月号)編集:沖縄協同病院/鶴渕さん

→掲載できそうな研修報告等あれば共有したい。

□協会公式 LINE 加入者数:142名(前月比+4名)

□公式ホームページ アクセス数(4月):1515件(前月比+144件)

〔事務局〕 以下の報告を受けました。

□入退会報告

入会届： 3人

所属先変更： 0人

退会届： 2人

□総会資料→5/14 会員所属機関宛に発送済み。

□6/1 令和5年度法人税納付手続予定

〔委託事業〕 以下の報告をました。

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

1) 令和4年度予算: 5月8日清算払い入金済

2) 令和5年度予算: DVD 製作費を委託料に変更する【修正内容】

①DVD 製作費 1,114,000 円を委託料へ変更

②総額変更なし(印刷製本費で調整)

③「一般管理費=(人件費+事業費-委託料)×一般管理费率 10%」

DVD 製作費にかかる一般管理費の額 1,114,000 円×10%=111,400 円

111,400 円にかかる一般管理費の額を除く 111,400 円÷1.1=101,272.7... ∴101,273

印刷製本費 100,000+101,273 円=201,273 円

3) DVD の制作主旨について:

①事業全体の中から漫画動画にさける価格と、予算内でやりたい内容を具体的に整理

②制作会社の提案: 3コンテンツ(本人家族、病院、福祉)を一つにした形

③スケジュール: 22 日の週に予算内での調整、29 日の週で打合せ、納期は 10 月～11 月

※次回理事会 2023年6月19日(月)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会: 當銘 書記: 香村 連絡: 池間

議事録署名人 新垣 哲治



6月理事会報

2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023年6月19日(月)18:30~20:00

場所:※zoom開催

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子

(司会)、香村真範(書記)、長原野、池間俊(連絡)、大城将平

オブザーバー:高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】秦克之副会長、奥平藤也、高江洲アヤ子、大嶺洋、宮城郁美、宮城幸之祐

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました。

□R5年度定期総会定例勉強会

開催日:2023年5月25日(木) 13時~15時30分 ハイブリット開催

講師:加藤慶先生 テーマ:「LGBTQについて理解を深めよう」

参加人数:29名 現地17名 オンライン12名

*アンケート結果は広報部へ掲載依頼。

□ R5年度 初任者研修 担当:玉那覇

○初任者オリエンテーション 6/24(土)14時~17時

Webでの開催案内以外にも、電話・FAXで各医療機関へ広報

申し込み人数:10名(6/19時点) 申し込み締め切り日:6/16(金)→延長

○初任者研修

開催日:7/9, 7/23, 8/20, 9/10 9時~17時

申し込み人数:6名(6/19時点) 申し込み締め切り日:6/26(月)

外部講師(4名)の謝金については規定に沿って対応。

□中堅者研修 担当:池間 時期:未定 内容:

慢性期医療協会とタイアップするか検討。

□自主活動支援

○めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

5月24日 木曜日 19時~ ZOOM 参加者 8名

○めだかのホームルーム 担当:兼濱

2023年度 第1回 5月9日(火)18時30分~ZOOM 事例発表

次回 7/11(火)18時30分~ 事例発表@大浜第一病院(ZOOMと現地のハイブリッド開催予定)

○めだかの学校 担当:謝敷・安慶名

2023年度 第1回 開催未 日程調整中。オリエンテーションメンバーへ参加を声かけ予定。

□九州協議会関連事業 担当:香村、池間

都道府県協会 研修部担当者会議 6月中旬にZOOMミーティング開催予定。現在のところ集合会議については未定。

〔広報部〕 以下の報告を受けました。

□MSW ニュース No.131(7・8月号)編集:沖縄協同病院/鶴淵さん、7月1日発行予定

□協会公式LINE加入者数:145名(前月対比+3名)

□公式ホームページアクセス数:5月2103件(前月対比+588件)

□研修参加報告等の情報収集。大浜第一病院、那覇市立病院、琉大病院より全国大会へ参加。

□事務(田福)より、デザイン事業資料のホームページ掲載について。例年1回データをいただいて広報部にて掲載している。対応可能。

□6月より5,000円/月プランへ契約変更している。各部会からの掲載依頼の際、案内の文言や主旨等をまとめて依頼あると広報しやすいので協力お願いしたい。

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

□福祉の窓 担当病院 大浜第一病院原稿締切 6月21日(水) 掲載日 6月24日(土)

次回担当病院 大浜第二病院原稿締切 7月19日(水) 掲載日 7月22日(土)

□貸し切り上映会、トークライブの広報について。LINE掲載は可能とする。

□なごみ会主催県民健康フェア第1回実行委員会報告

10/1(日)コンベンションセンター

当協会の出し物再検討していきます。(8月理事会で協議予定)。

□懇親会 日程、参加費について。

社活のアンケート集計を確認しながら9月~10月頃の開催を検討していく。

〔事務局〕 以下の報告を受けました。

□入退会報告

入会届: 2人

所属先変更: 1人

退会届: 0人

□今年度の法人税納付6/14済。次年度からは田福さん中心で行う。

□4団体事務局を6/9社福会へ引き継ぎ終了。

〔委託事業〕

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

・2023年6月8日(木)10:00~11:00 県総合福祉センター西棟3階第2会議室

動画制作WG、MARUKIN伊禮、漫画担当、新屋医師、安慶名、樋口、田福

中部地区医師会の ACP から繋がる流れにする。中部地区医師会にキャラクター等の著作権使用許可について確認中。

住民向け説明会の開催市町村の調整：離島市町村へ打診予定。

事例：高齢者の意向を尊重し、自宅へ退院するプロセスを描く。

要所所で本人・家族の心得を入れる。

登場専門職・支援者は MSW とする。

次回：7月、ストーリーの調整。

・2024年2月予定の多職種研修会講師依頼、「身よりなし問題：病院・地域の対応ガイドライン作成について」、JA 愛知県厚生連 江南厚生病院 地域連携部患者支援室室長：野田智子氏に仮依頼。

<その他 報告協議事項>

□SW協議会：SWデー企画としてタイムス論壇へ投函予定（新垣会長）。

□多職種連携コンソーシアム研修について（高澤より）。

令和4年度、主：高澤、副：大嶺さん、大城さん、玉那覇さん、謝敷さん、川満さん。

令和5年度（案）、主：大嶺、大城にて調整 副：高澤、その他新しい方々を調整へ。

日程は10月最後の土日の可能性あり確認する。

□県理学療法士協会主催会議出席について→両者安慶名が参加。

①地域支援事業等市町村支援アドバイザー事業事前打ち合わせ会議

R5年6月27日（火）19:00～（WEB 会議）

②多職種連携ケアマネジメント基盤強化促進事業（コンソーシアム研修）の事前打ち合わせ会議

R5年6月27日（火）20:00～（WEB 会議）

□県コロナ対策本部入院調整班関連について（安慶名）

3年前に入院調整班の応援に行った方。病院名で申し込みした方は振り込み済だが、協会名で申し込んだ方（5名程）は振り込み未。県協会の口座に未納料金振り込み、協会で各会員へ支払いしてほしいと依頼があった。当協会からの支払い依頼文書や県の振り込み確認書などが必要と思われ、対応等を確認していく。

□事務局、役員の交代に向けた準備を行います。

□全国会長会へ参加報告（當銘）

・今後の全国大会開催地 2024年大分はハイブリット開催 2025三重 2026岩手まで決定。

・子ども家庭ソーシャルワーカー認定資格 認定認証を行うセンター 日本ソーシャルワーク立ち上げ予定。試験や登録をセンターが担っていく。令和6年4月から認定資格が開始予定。

・日本脳卒中医療ケア従事者連合について。各都道府県支部の動きが出てくる。それにあたり日本協会から各県協会へ打診するよう連合会へ働きかけている。

・循環器対策協議会 脳卒中心臓病モデル事業を担っている16病院の窓口はすべて MSW が行っている報告。脳卒中相談マニュアルに沿った対応をされている。

・各都道府県協会では会員減少が行っている。研修会を開催しても参加率の伸びが課題報告あり。

・8/26会長会を予定。

□ハンセン関連(樋口)

・ゆうな協会へ5月より月～金専従の相談員を配置。

・ゆうな協会とふれあい福祉協会の事業見直しを行っている。

・宮古と八重山は、医師や看護師を非常勤とし、ソーシャルワーカーを常勤配置予定。

・包括松川 ハンセンについての勉強会を開催。CM、協力員等 20 名程の参加。

※次回理事会 2023年7月18日(火)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会: 當銘 書記: 奥平 連絡: 大嶺

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

『日本にはラーメンライスという美しい言葉がありまして…』

昔から、ラーメン屋さんにライス、ごはんがあるのが理解できませんでした。チャーハンがあるのはわかります。でも、なぜわざわざ米を食べるのか？ 太るもとではないだろうか？ 沖縄では那覇近辺に3店舗展開している、ラーメン武蔵家さん。そちらでラーメン+ライスを食べてはじめて、武蔵家の上記、キーワードの意味が分かりました。ラーメンはおかずでした。スープ、のり、チャーシュー、どれともごはんが合います。美味しいです。まさに炭水化物と炭水化物の夢のコラボレーションでした。あちこちのラーメン屋さんにライスは常備されています。この夏、みなさんもぜひ、ラーメンライスにチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。



MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services